



広報

あくね

第370号

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
昭和52年11月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行 1部10円

世帯数と人口 (10月1日現在)	
世帯数	9,260 (+20)
人口	30,478 (+29)
男	14,182 (+22)
女	16,296 (+7)
()内は前月比	



11月号

子供にかけた道

波留 宮原スミエさん

「小学校1年生と2年生、それに2歳の子供を抱えて遠方に暮れました」と語る宮原スミエさん。

いつものように勤めを無事に終えて帰宅した夫が、突然、心臓発作を起して死亡。父の死を悲しむ子供たちを連れて、北九州市から帰郷し、生計を支えるため市内の

会社に勤務して数年後、折りからの不況で会社は倒産。再び職さがしに奔走し、市内の田原食品センターに勤務。「主人が亡くなって11年。今年は長女が千葉県に就職し、保母を目指す次女も来年は高校を卒業します。今は子供たちの成長が、何よりも楽しみです」と語る宮原さん。「父はいなくても明るい家庭を」と、家族だんらの食卓を囲んで、子供たちの誇りに目を細める宮原さんです。

主な内容

特集・自衛隊誘致	2・3
商店街を商業診断	4
生活学校がゴミ診断	5
市庁舎建設はじまる	5
市運動会で西目が優勝	6
新坂邦さんらを表彰	7
小学校800mで大会新	7
「オセロ踊り」が復活	8
海外派遣団に参加して	9
神舞、11年ぶりに復活	10

陸 上
自 衛 隊

6市4町で誘致合戦



昨年5月23日、本市での災害訓練で雨の中を市中パレードする自衛隊

ライバルに出水・川内など

市勢浮揚をかけて白熱

北海道駐とん部隊の一部が九州西南地区に移駐する計画が表面化し本市を含む六市四町で誘致運動が進められています。そこで市勢浮揚をかけた誘致運動を特集してみました。

自衛隊誘致運動は昨年十月の国防会議で、九州南部を管轄する第八師団の増強計画が明らかにになり北海道駐とん部隊の一部が、九州西南地区に移駐するという計画が表面化し、県内五市四町と、宮崎県えびの市によって、白熱した誘致合戦が展開されています。

県内で誘致運動に乗り出しているのは阿久根、出水、川内、垂水、名瀬の五市と、知覧、横川、金峰、佐多の四町。それに宮崎県えびの市が加わり、現在、六市四町による誘致運動が進められています。昨年十二月、いち早く自衛隊誘致を決議した出水市議会に続き、

市民性が穏健な阿久根にと

市長ら精力的に陳情運動

一月二十五日、臨時市議会で自衛隊誘致を議決した本市では、二月一日、坂元市長、牛之濱市議会議長、岩崎商工会議所副会頭の三氏が熊本市の塚本勝一・西部方面総監と飯山茂・第八師団長を訪問し、本格的な誘致運動をはじめた。

阿久根市でも今年一月、臨時市議会を開き自衛隊誘致を決議、坂元市長をはじめ市議会、商工会議所などの代表者が市勢の浮揚をかけて、防衛庁や第八師団などに精力的な陳情運動を重ねています。

これに呼応して農協・漁協・区長会・婦人会・老人クラブ・青年団など三十二団体が自衛隊誘致促進協議会を組織し、約八千世帯の署名を集め、市民一体となった誘致運動を進めています。

企業誘致よりも有利と、自衛隊誘致の先頭にたつ坂元市長は「隊員八百人の給与だけでも三十億円で家族を含めた二千人以上の購買力と人口増、それに基地交付税と市民税収入の増大だけでなく災害救助など、自衛隊誘致のメリットは大企業の進出に匹敵し、しかも公害もない。直接、間接に市の経済を潤す」と語り、自衛隊誘致の実現に東奔西走し、積極的な姿勢をみせています。

あと、二月十七日上京。三原朝雄防衛庁長官をはじめ、浜田幸一・防衛庁政務次官、栗栖弘昭・幕僚長などと会談し「市民性が穏健で自衛隊への理解が深い阿久根に、是非、駐とん地を」と、陸上自衛隊の設置を陳情しました。

市民一体の誘致を

本町原崎和人さん



市勢が伸び悩んでいるのは過疎現象が原因のひとつ。

不況の現状では企業誘致も困難。その点、自衛隊誘致は企業につきものの公害もなく、家族を含めた約二千人の人口増は大きな魅力。市民一体となって誘致したいものです。

市民の声

市勢浮揚の絶好機

牛之浜 岩崎重義さん



自衛隊誘致による人口増は約二千人。隊員家族の購買力と市民税の増収、それに災害時の災害出動など、メリットは大きい。自衛隊の誘致は川内・出水との格差を縮める絶好のチャンス。市勢浮揚のため実現に努力してほしい。

その後、坂元市長は上京の都度、防衛庁を訪問し、精力的な誘致運動を進める一方、木村武雄・元防衛庁長官や奥野誠亮・元文部大臣らと会談し、協力を要請するとともに、尾崎末吉・元衆議院予算委員長や衆出身の国会議員らと会談し、協力を求めました。

一方、七月二日、長島町議会は広域消防組合など、行政の結びつきが強い阿久根市の陸上自衛隊誘致を支援する決議を行いました。そこで坂元市長は、誘致運動を更に有利に展開するため、裏付け資料の作成を急ぎ、九月十八日、牛之濱市議会議長、岩崎商工会議



副会頭
市長・議長・岩崎商工会議所
三原防衛庁長官に陳情する

所副会頭、江良自衛隊誘致促進協議会副会長の三氏と上京し、浜田幸一・防衛庁政務次官と丸山昂・防衛庁事務次官のほか、栗栖弘臣幕僚長らと会談。駐とん地や演習

場など、自衛隊誘致に必要な用地候補地を具体的に示すとともに、自衛隊誘致の決議書や署名簿を提出し、阿久根市民の誘致に対する期待と熱意をひきしました。

宮崎県はえびの市だけ

鹿島の乱立で有利に

陸上自衛隊移駐地の正式決定は昭和五十四年度といわれ、六市四町では正式決定に標準を合わせ、熱心な誘致運動を進めています。自衛隊移駐の情報を、いち早く

キャッチし誘致を決意した出水市では、革新団体の強い反対運動があるものの、高尾野町の支援を受けて、市長や市議会議長らが積極的な陳情運動を進めています。



議長・岩崎商工会議所副会頭
浜田政務次官に陳情する市長



栗栖幕僚長に陳情する市長
堀江正夫衆議院議員の協力を得て

一方、川内市は昭和四十二年に陸上自衛隊の誘致を決議して以来誘致運動を続けていたが、自衛隊移駐計画を察知し、パスを運ね第八師団に陳情団を送るなど、誘致熱を再燃させています。

今年六月、陸上自衛隊誘致の決議をした出水市では、自衛隊誘致促進期成会を発足させ、市民が一体となって運動を進めることにし市長らが二階堂進代議士らの協力を得て、三原防衛庁長官や浜田政務次官らに陳情を続けています。

また、名瀬市は台風常襲地帯のため、災害救助の面から昭和四十五年に陸上自衛隊の誘致を決議し市長らが防衛庁や第八師団などに誘致運動を続けています。知覧町・横川町・金峰町・佐多町の四町も過疎からの脱皮を目指して、強力な陳情運動を進めています。

今年五月、陸上自衛隊の誘致を決議した宮崎県えびの市では、鹿児島県内の乱立をしり目に、県民一体となった誘致運動を進めていたが、最近、西都市も名乗りをあげつつあり、今後の成り行きが注目されています。

そこで、事業を重視した坂元市長は、伊原議と牛之濱市議会議長とともに、十一月七日鎌田知事と会談。鹿児島県の自衛隊誘致は地域開発の点から、市民性の豊かな阿久根に絞って進めるよう要請し市勢の浮揚をかけて、自衛隊誘致に必死の構えをみせています。

主な誘致運動

2月1日 市長、議長、岩崎商工会議所副会頭の三氏が西部方面総監と第八師団長を訪問し誘致を陳情。

2月17日 市長ら三氏が三原防衛庁長官、浜田政務次官、栗栖幕僚長と会談し陳情。

4月13日 市長、木村武雄・元防衛庁長官、奥野誠亮・元文部大臣、尾崎末吉・元衆議院予算委員長らのほか県出身国会議員に協力要請

5月14日 市長ら三氏、前西部方面総監に協力要請

6月9日 市長、上京時に防衛庁を訪問し陳情

7月18日 市長、上京時に防衛庁に陳情し、帰途、熊本市の第八師団長に状況報告

8月31日 市長、議長、岩崎國藏氏、西部方面総監と第八師団長へ陳情

9月19日 市長、議長、岩崎國藏・江良英千代の四氏が浜田防衛庁政務次官、丸山防衛庁事務次官、栗栖幕僚長と会談。用地候補地と署名簿を提出し陳情

10月26日 市長、議長、伊原議の三氏が上京。防衛庁関係国会議員に協力を要請

保国会議員に協力を要請

40億円の購買力が流出

甘い現状認識



今後の経営方針などを聞く診断員

商店街を商業診断

このほど行われた広域商業診断の中間報告は、十月二十二日（土）商工会議所で行われ「阿久根には商店らしい店舗は七軒。年間四十億円の購買力が市外に流出している」となど、ショッキングな問題が次々に指摘されました。同報告会は県中小企業課と商店経営指導センターの波形克彦専務理事によって報告されました。

報告では「阿久根市民の年間購買力は百二十五億円。これに対し商業統計調査による小売り販売額は八十五億円」と述べ、四十億円の購買力が市外に流出していることを明らかにしました。

顧客の流出については大型店舗、だいわ、の新装オープンによって、ある程度は防止できると述べて、ある程度は防止できると述べてるとともに、同店の年間売上高は二十億円と推定。「だいわの売上高のうち十億円は地元商店街の購買力を吸収する。しかし、同店のオープンによって、一日に三千人前後の人たちが集まる。その人たちがをいかにして自分の店に吸収するかが課題」と報告し、厳しい商業環境への対応を求めました。

42号が現状のままです十分経営者の意識改善が必要とところが、今回の商業診断による意識調査では「今後の経営方針はどう考えていますか」という質問に対し、四二号が「現状のまま十分」と回答。甘い現状認識が四十億円を超える購買力流出の大きな原因になっていると指摘し、

経営者の意識改善を求めました。また「今後は駐車場施設をもたないショッピングセンターは考えられない」と述べるとともに、商店街の診断では「五百七十一店のうち、店舗らしい店舗は七軒。二十三店は店舗とは認めがたい」と報告。商業者には「ショッキングな問題点が次々と指摘されました。そのほか、阿久根市は若年層が減り、中高年層が増える傾向にあるにもかかわらず、若年層を主体とした商品販売をしていると指摘し、地域の人口構成を考えた商業経営のあり方を示唆しました。また、本市の産業の四五割が農業などの一次産業従事者であることを指摘し「常に農村や漁村などを意識した商店経営を行うべきだ」と提言しました。

商店街の機能分担を 今後の改善策として

同診断では魅力ある商店街とするために、今後の対応策として機能分担することを提唱。その具体策として市街地の商店街は中央商店街と大丸商店街を中心に買い回りセンターを形成し、駅前商店街は駅前センターとして国鉄利用者や観光客に対応した商店街を形成すべきだと提言。

協本・大川など、住宅地域ごとに数件の業者が集まって、日常生活用品を揃えた近隣センターをつくることなどを提唱しました。

誕生 おめでと

出生児		保護者 区名	
小川	曹しのぶ	新治	(上野)
折口	実	夏二	(寺山)
平蔵	瑠里	茂	(永田上)
寺地	健悟	利則	(牧内)
佐藤	祥子	信義	(高之口)
中島	勝徳	勝見	(高之口)
尾上	幸太郎	榮一	(飛松)
尾上	伸太郎	榮一	(飛松)
川畑	千尋	勝利	(大丸)
堀切	真紀	年幸	(永田下)
東園	英美	仲蔵	(町)
濱崎	紗綾香	睦夫	(佐湯)
海平	直樹	岩男	(湯)
大曲	信一	義信	(段)
藤園	寿子	興一	(大川島)
野崎	隆史	輝彦	(大丸)
青木	宗也	政美	(折口東)
田原	福美	初男	(米次)
中村	竜一	秋實	(高松)
洲崎	邦子	春信	(倉津)
神川	龍二	龍郎	(町)
大田	政巳	政志	(尻無中)
貴島	重紀子	純俊	(町)
鎌田	智子	富太郎	(高松)
野中	照美	一郎	(波留)
築地	龍治	文治	(新町)
丸尾	順司	若夫	(段)
岡	麻美	正幸	(新町)
横手	和也	克美	(横手)
島屋	里沙	末久	(古里)
梶尾	伊代	末義	(黒之浜)
宮中	哲也	清吾	(黒之浜)

温泉都市を売り込む
熊本などに観光宣伝

「ツル見とつりが楽しめる阿久根温泉にどうぞ」と、市と観光協会は十一月十七日から三日間、北

熊本・南熊本・南宮崎などの主要市町の市役所や商工会議所などを訪問し観光宣伝を行いました。周

年観光地への脱皮を目指した関係者たちは「温泉都市のイメージづくりが急務」と話していました。

処理費がかさむはず

生活
学校

ゴミ収集所を診断

食品添加物や洗剤などの消費生活をはじめ、医療問題や教育問題など、主婦の立場から日常生活に密着した問題を出し合い、学習活動を進めている生活学校（奥ますえ校長、六十七人）では、十月十七日、ゴミ問題の実践活動に取り組み、市内のゴミ収集所で仕分け作業を行いました。

同校の対話集会では、ゴミ収集問題をとり上げて話し合い、各家庭にチラシを配布し「ゴミは燃えるもの、ビン類、金物類に区別し指定された場所に、収集日の朝の九時までにいれよう」と呼び掛けました。しかし徹底しないため、専任作業による実践活動に踏み切ったのです。

同日は三十人の生活学校生が参加。作業着に手ぬぐいを頭にしたり生活学校生は「これではゴミ収集の処理費がかさむはず」と意外に多いゴミや燃えるゴミに混入しているビン類・金物類の仕分け作業に汗を流していました。

同校の調べでは、昨年度、じんかい処理場に搬入されたゴミは二千八百五十トンで処理費は四千二百



ゴミ収集所で仕分けする生活学校生

万円。ゴミのなかには家庭で処理できるものや再生利用できるものも多く、仮に三割のゴミが減量になると、約千三百万円の節約になると述べ、ゴミ減量への協力を呼びかけていました。

また、生活学校では資源を大切に

にする運動の一環として、十一月三日の文化の日、市民会館前広場で不用品交換会を行い、文化祭に訪れた人たちに喜ばれていました。この交換会は家庭に眠っている贈答品などを交換し、生活に役立てようと開かれたものです。

市庁舎の請負契約を議決

新庁舎建設は大林組

臨時市議会

第三回臨時市議会は十月六日から九日まで三日間の日程で開かれ

議案三件と老齢者医療制度確立に関する意見書一件を、それぞれ原案どおり可決しました。

議案三件は、いずれも市庁舎改築に伴う請負契約の締結について地方自治法の規定によって議会の

議決を求めたものです。

臨時市議会では坂元市長が「新庁舎建設工事の入札には、十二業者が参加し、予定価格を上回ったため、三回も入札して頂いた。しかし、いずれも予定価格をオーバーしたため、最低入札者の大林組

（本社・大阪市、資本金二百六十

四億六千万円）と五億四百五十万円

で契約したい」と提案。

また、冷暖房工事の入札には六業者が参加し入札の結果、新豊冷熱工務株式会社（本社・東京都、資本金六億円）が一億九千九百万円

で落札。電気工事の入札には七業者

が参加、入札の結果、一億二

百万円で九州電気工務株式会社（本社・福岡市、資本金十九億八千万円）が落札。請負契約の締結について、それぞれ原案どおり議決されました。

この結果、市では三業者と総額七億二千五百五十万円の請負契約を締結し、このほど新庁舎の建設工事が着工。来年八月末の完成を目標に工事が進められています。

新庁舎が建設される田野殿跡の敷地は、一万五千四百四十一平方尺（四千六百七十九坪）で、市民会館や市体育館と隣接する北西

部になります。

御冥福を お祈りします

十二月に人権週間

人権の共存、婦人の地位の向上、部落差別の解消を重点に、十二月四日から一週間を人権週間と定め、全国一斉に啓発運動が行われます。

山平 ミチエ36（小）幸一
西浦 敦子 23（臨本）
南 友太郎64（古）清子
松元 直義 67（古）フダエ
八郷 ツヤ 81（八）等
迫口 一福 73（桐野下）フデノ
川邊 伸次郎71（大前川）ハルノ
高津 智次郎76（臨本）ヤエ
樹上榮次郎89（臨馬場）北代智子
京田 松代 46（瀬之上）勇
西 勘一 0（新町）勘三郎
法福 寛 69（新町）マツガメ
神之田義則 61（牧内）イセノ
富吉 ヨシ 92（佐）福蔵
湯田 トヨ 78（尻無中）蔵
有田 タメ 85（尾崎）シツ子
中野 ミサ 78（田代下）行雄
中内田キクマツ92（内田）カオイ
島中 盛吉 76（高之口）チモ
祐永 正 56（本町）サエ
上野 ハン 79（段）平高三
野畑休右衛門77（浦）
高橋 栄二 78（新町）ハツエ
田中 三太郎74（丸内）ウメノ



優勝旗と優勝トロフィーを受ける西目地区代表

西目が総合優勝

一般校 1500mは山崎選手

第1回 市民運動会

第一回阿久根市民運動会は、秋晴れの十月九日総合グラウンドで開かれ、西目が総合優勝しました。午前九時から行われた開会式では、選手団入場などのあと、坂元善文大会会長のあいさつに続き、中野功久選手（阿久根中陸上部）が力強く選手宣誓しました。同日は採点競技五、公開競技十一のほか、幼稚園や婦人会などが和やかな集団演技を披露、市民総親和の大会に花をそえました。

秋晴れに初の市民運動会

採点競技

（Aブロック）

▽びんころがし ①阿久根北②大川③福本④阿久根南⑤折多
▽ボールは踊る ①阿久根北②阿久根南③大川④福本⑤折多

▽お手玉入れ ①阿久根南②福本③折多④阿久根北⑤大川
▽六百リレー ①大川②阿久根北③福本④阿久根南⑤折多

▽千リレー ①福本2分12秒2
②大川③阿久根北④折多⑤阿久根南
（Bブロック）
▽びんころがし ①西目②山下③田代④尾崎⑤福川内

各地区の得点

（Aブロック）

①阿久根北38点②大川34点③福本34点④阿久根南28点⑤折多16点

（Bブロック）

①西目42点②山下38点③田代32点④福川内22点⑤尾崎20点

（総合順位）

①西目②阿久根北③山下④大川⑤福本⑥田代⑦阿久根南⑧福川内⑨尾崎⑩折多

公開競技

▽ボールは踊る ①田代②山下③尾崎④福川内⑤西目
▽お手玉入れ ①西目・山下②福川内・田代③尾崎
▽六百リレー ①西目1分35秒3②田代③福川内④山下⑤尾崎
▽千リレー ①西目2分14秒8②山下③尾崎④福川内⑤田代

（男子）中学千五百リレー ①赤木一英4分42秒9②石本利幸③川北利成
▽高校・一般千五百リレー ①山崎徹4分19秒2②竹割平一郎③坂上鉄夫

▽一般百リレー ①太田おさむ12秒5②川畑栄政③小原

▽中学生八百リレー ①阿久根中1分41秒8②三笠中A③三笠中B
▽高校八百リレー ①出水学園1分44秒0②出水工業③川内実

▽職域八百リレー ①農協1分46秒1②陸友③ニシキ屋
▽青年団八百リレー ①西目1分48秒8②田代③折多

（女子）中学四百リレー ①阿久根中55秒6②三笠中③三笠中
▽高校四百リレー ①阿久根農高B59秒4②阿久根農高A③阿久根高校A

▽職域四百リレー ①中蔵ニッポA1分5秒4②農協③中蔵ニッポB

御寄付 ありがとう

香典返しにかえて、次のかたが
たから市社会福祉協議会に寄付が
ありました。（敬称略）

祐永サエ（町） 高津三典（福本浜） 平高三（段） 高橋ハツエ（新町） 野畑勲（浦） 長濱幾雄（本町） 川西研志（高松） 福永一馬（永田上） 松園ハルギク（戸） 田中ウメノ（丸内） 天立ウタ（遠矢）

在宅医さん

十一月二十日

上園医院 ①1055（本町）
田中医院 ③0553（大丸）
平 医院 ⑤2626（古里）
十一月二十三日

北国医院 ②0016（本町）
中村病院 ③0015（大丸）
黒木医院 ⑤0200（下村）
十一月二十七日

細切医院 ②0263（高松）
喜多医院 ③0038（大丸）
石原医院 ⑤0045（橋之東）

選挙テレビの視聴を

県選管は十一月三十日午後
三時五十分から八十分、M
BCテレビで、政教に聞く会
を放映。多数のご視聴を。

新坂さんらを表彰

体育功労者として

十月九日総合グラウンドで開かれた第一回市民運動会で、体育功労者として石澤章さん、江良英千代さん、新坂邦さん、松尾賢太郎さん、山下五郎さんの五人が、市体育協会から表彰されました。

表彰の対象となった受賞者の主な功績は次のとおりです。

【石澤章さん】昭和四十二年市剣道協会発足以来、同協会の理

事として技術の指導と統制道会の発展に尽力。(山下馬場・81歳)

【江良英千代さん】市体育協会会長として市体育館、総合グラウンドの建設などのほか、柔道協会発展に尽力。(橋之東・69歳)

【新坂邦さん】ゲートボール協会会長としてゲートボールの普及に尽力。また剣道協会・弓道協会等の発展に寄与。(中村・67歳)

【松尾賢太郎さん】昭和三十



表彰状を受ける新坂邦さん

九年、柔道スポーツ少年団創立と共に指導者として貢献。健全な青少年育成に尽力。(上野・61歳)

【山下五郎さん】剣道協会創立に努力され、同協会理事長として貢献。また剣道スポーツ少年団の育成に尽力。(新町・63歳)

男子八百メートルで大会新

早水君(脇小)が更新

市内の小学校陸上記録会は、十月二十一日(金)総合グラウンド

で行われました。記録会では男子八百メートルで、脇本小学校の早水孝幸



大会新を記録した早水孝幸君

君が2分34秒9を記録。昭和四十六年に折多小の田島誠君が記録した2分35秒2を、六年ぶりに更新しました。成績は次のとおり。

【男子】五年百メートル 磯畑恭一

(阿小) 15秒9 荒木紀光(阿久根小)

③宮原勝志(脇小)・西田勇一(西目小)

▽六年百メートル 渡瀬充(脇小)

13秒6 小原和彦(阿小) ③馬見新健(西小)

▽八百メートル 早水孝幸(脇小)

2分34秒9 大会新記録 坂口幸成(折小) ③坂上久生(大川小)

▽六年走り幅跳び ①瀬之浦晋吾(脇小) 4.31 ③島中忠久(山下小) ③渡瀬充(脇小)

▽五年走り高跳び ①遠矢寛一(鶴小) 1.17 ②磯畑恭一(阿久

根小) ③法福(阿久根小)

▽六年走り高跳び ①赤木真二(脇小) 1.31 ③富田佐敏(阿久根小) ③上釜竜雄(阿久根小)

【女子】五年百メートル 松永隆子

(大川小) 15秒4 ③小浦秀美(脇本小) ③坂元彰子(阿久根小)

▽六年百メートル 赤崎光子(西目小) 14秒8 ③渡辺阿津子(阿小)

③黒崎恵理子(阿小)

▽六年走り幅跳び ①赤崎美和子(西小) 3.33 ③奥平泰子(阿小) ③黒崎恵理子(阿小)

新有権者の感想文募集
県選挙管理委員会は、新しく有権者になった人やなる人を対象に感想文を募集します。
応募内容は社会人として、選挙を経験するなど、地方自治や国政への参加についての感想文となっています。
字数は四百字詰原稿用紙四枚以内で、応募要領は次のとおりです
1 応募資格 昭和三十三年一月一日から昭和三十三年十二月三十一日までに住まれた人
2 受付期間 十二月三十一日まで
3 提出先 市選挙管理委員会
4 入選決定 五十三年二月十五日
5 賞 最優秀 一篇 五万円
入賞 五篇 三万円
佳作 若干 一万円
多い盗株や火事
国有林を大切に

出水宮林署管内では国有林での植物の盗株、原因不明の山火事などが相次いでいることから、国有林での狩猟などには次のことを心掛けるよう呼びかけています。
1 山火事は一瞬にして大切な山林を灰にします。火気に十分注意しましょう。
2 立木に損傷を与えたり、採取はしないようにしましょう。
3 盗株・伐採などが行われている国有林では、事故防止のため周辺での狩猟はやめましょう。

ひろば

この欄は市民のみなさんのページです。話題や市政に対する意見などがありましたら市総務課秘書広報係までお知らせください。

「オセロ踊り」が復活 30年ぶり弓木野で



「オセロ踊り」を披露する弓木野壮年会

平安時代の武符・平清盛が陣中で踊ったと伝えられる「オセロ踊り」が、このほど復活。十月三十日(日)弓木野区の運動会で三十年ぶりに披露されました。

「オセロ踊り」は通称「三尺棒踊り」とも言われ、同区では豊作祭や祇園祭などで披露されていましたが、尾崎小学校の落成式での披露を最後に途絶えていました。

そこで「このままでは伝統のオセロ踊りが途絶えてしまう」と、壮年会を結成。花本一さん(72歳)ら地区のお年寄りに相談して郷土芸能保存会をつくり復活し、

同日の運動会で初めて披露されたものです。

黒ガスの着物に、赤青のタスキと白ハチマキを締め、木刀を振りかざし、勇壮に踊る「オセロ踊り」の復活に、地区民たちは「すばらしい郷土芸能だ」と、喜んでいました。

弓木野区では「地区民の融和を図ろう」と、同区の花咲公園が整備された昭和四十六年から運動会を開いていますが、同日はお年寄りから子供たちなど、多数の地区民が参加し「風連〇〇」などの競技を楽しんでいました。

米寿のお年寄りに記念品

阿久根郵便局では米寿(喜88歳)を迎えたお年寄りの長寿を記念して、このほど上野吉右衛門さんから12人に記念品を贈り喜ばれていました。この記念品は簡易保険の創業を記念して贈られたもので、同局では今後も親しまれる簡易保険を育成したいと話しています。

川辺さん、ありがとう

「私の技術が少しでも社会のお役にできれば」と、大丸町で理髪店を経営している川辺友祥さんは、今年の一月以来、毎月聖園老人ホームを訪れ、入居者を散髪。「川辺さんのお陰で助かっています」と、お年寄りたちは喜んでいました。



村から 町から

牛之浜駅舎が完成 無人駅のモデル駅として、牛之浜駅舎がこのほど完成しました。新しい駅舎は鉄筋コンクリート建てで、待合室、水道施設、花壇などを備えたもので工事費は約八百万円。

山下校区で運動会 「校区民の融和を図り明るい郷土を築こう」と、十一月六日(日)山下小学校で山下校区の大運動会が行われました。運動会には子供からお年寄りまで多勢の校区民が参加し「かけっこ」や「百足競走」「ゆっくり急いで」などの競技を楽しんでいました。

また、このほど三十六年ぶりに「畦六」を復活した同校区婦人会は、同日の運動会でも披露。「畦六はよか踊いじゃつな」と、校区民に喜ばれていました。同日は「畦六」のビデオ撮りも行われ校区民の注目を集めていました。

民生委員を委嘱 任期は三年間

十二月一日から民生委員が次の方々に代わります。(敬称略)

黒神亀蔵(波留) 武田知三郎(町) 池上博義(大丸) 大曲金喜(高松) 浜崎雅(民) 宮

中村課長に西部方面総監賞

県内でただ一人の表彰



中村宗夫市民課長

自衛隊募集事務など、自衛隊の
よき理解者として、献身的な努力
をされてきた中村宗夫・市民課長
に、このほど西部方面総監から感
謝状が贈られました。

中村課長は、昭和四十七年から
自衛隊募集事務を担当。自衛隊

見島地方連絡部の募集担当官など
に率先して協力し、無報酬で時間
外の募集事務に協力されて、これ
までに四十九人の割り当てに対し
七十人を募集。志岐飯塚・鹿兒島
地方連絡部長は「西部方面総監賞
は県内でただ一人。中村課長の献
身的な協力は他の模範」と述べら
れています。

感謝状を受けた中村課長は「受
賞は皆さんの協力のお陰。今年は
募集事務の重点都市でもあり、一
層努力したい」と話されています

シンガラバー（ビルマ語でこ
んにはの意）。昭和三十四
年に皇太子殿下のご成婚を記念
して始められた日本青年海外派
遣団の一員として、私は九月二
十一日から十四
日間、十三泊十
四日の日程で、
ビルマ・タイ・
香港を訪問して
まいりました。



本町 森山 大光 さん

日本の良さを再認識

青年海外派遣団に参加して

この青年海外派遣は、総理府
主催による青年親善使節訪問事
業で、私は短期アジア第二班団
員として参加しました。
訪問直前の研修と準備、総理

への報告、総理府での解団パ
ーティーと、強行軍ながら意義深い
旅であり、貴重な知識を得られま
した。
なかでも、特に印象に残ったの

は、何といってもビルマでした。
経済的には世界でもっとも低いレ
ベルにありながらも、着実に無理
しない生活、豊かな発展途上国。
ぜいたくなものは何もない、知

折につけて通訳のかたと話し
たのですが、経済的後進国なる
がゆえの秩序の乱れ。そういう
中に住む人々の愛国心の建前と
本音。親善訪問使節としての限
界と矛盾を痛切に感じ、また、
つくづく日本という国の良さを
再認識しました。
その国に生きる私たち青少年
は、自分たちの立場と役割をも
っと自覚し、よりよい社会を築
く原動力となるべきではないか
と痛感しました。
私も海外派遣の貴重な体験を
もとに、地域社会に還元し貢献
していきたいと考えています。

全国大会で金賞と銀賞

10月15日から16日まで、青森市で開かれた第13回全国身体障
害者スポーツ大会に、県代表として出場した山元浩志君（極本
馬場・17歳）が400m競走と走り幅跳びで金賞、西園通行人
（高之口・29歳）が100mで金賞、立幅跳びで銀賞を受賞。10
月28日坂元市長を訪問し、健闘を報告しました。



園岩蔵（上野） 東清信（寺山）
富永敏治（新町） 倉津武三（倉
津） 大橋一雄（鳥） 黒崎豊二
（段） 築地新格（牧内・大尾・
東牧内） 中津浜清（中村・浦
富吉伝蔵（佐島・遠見ヶ岡） 飛
松勇蔵（高之口） 尾上盛政（飛
松） 宇都松栄（戸） 牛浜貞美
（落） 岩崎仙蔵（大川島・馬見
塚） 川路時義（遠矢） 福永敏
二（馬場） 盛永義衛（尾崎）
中村実男（弓木野） 大下本松夫
（内田・大下） 上野義治（丸内
陳之尾） 松尾直義（永田上下）
慶越市蔵（牟田・折口東・大林）
児玉利彦（桑原城上下・長谷・木
佐木野） 坂本文一（羽田・袴
平田一男（橋手・長野・宮原）
尾原純雄（尾原・米次） 田原直
治（田代中下） 岩崎知止（本ノ
牟礼） 松永敏（牛之浜） 奥平
慶蔵（仲仁田） 中野矢四郎（中
屋敷） 楠田数美（的場） 川畑
開（川畑・川畑中） 尻無浜初義
（尻下） 寺地兼至（尻中） 大
田東雄（尻上） 池崎良一（脇馬
場） 渡崎保（橋本長） 榎木時
男（下村） 松木武士（上原）
向藤善春（簡田） 石沢清（桐野
上下） 京田利雄（瀬之上・大洲
川） 前田季弘（瀬之上・笠山）
南武徳（古里・松ヶ根） 近藤武
（橋之東） 河野キミ（之西・
深田） 野村景次（黒之浜） 大
田徳江（大谷・黒之上） 石原義
利（大蔵） 竹原勇（八郷小瀬）

神舞を11年ぶり復活

市職員ら一部を披露

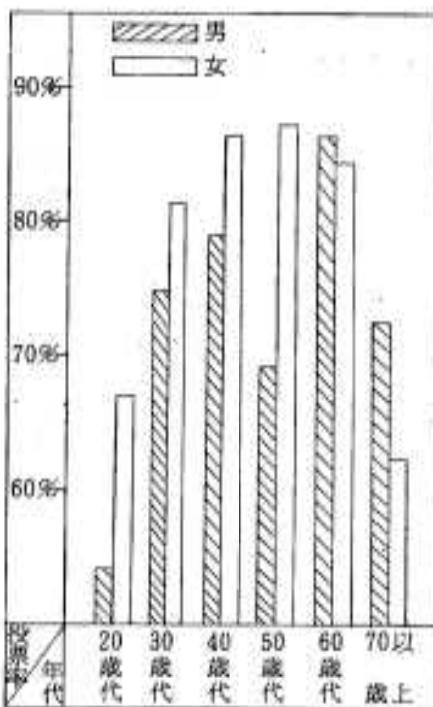


珍妙な踊りの将軍舞

後継者難などの問題から、昭和四十一年の奉納後、途絶えていた南方神社（波留）の神舞の一部が十一月三日、市民会館で開かれた文化祭の芸能大会で、十一年ぶりに披露され、詰め掛けた市民に喜ばれていました。

県の無形文化財に指定されている南方神社の神舞は、チハリ、神降し、瓶舞、弓舞、剣舞、田の神舞・将軍舞、鬼神舞の七つからなり、同日はこのうち田の神舞・将軍舞が披露されました。

神舞は、藩政時代から波留村の庄屋の交替期である八年目ごとに五穀豊饒を祈願して、旧暦の七月二十八日、南方神社に奉納されてきました。



参議院選挙の年齢別投票率

二人に一人が棄権 20歳代男子、参選で

市選挙管理委員会は、このほど七月十日執行された参議院議員通

選挙に表現したものです。神舞を披露したのは黒神公生さんら波留出身の市職員七人のほか

市価の二・三割引

農産物などを即売

市内で生産される農産物や加工製品を展示・即売する産業祭が、十二月十七日正午から午後四時まで、十九日午前九時から午後三時まで、市民会館の二日間で開催されます。この産業祭は市内の生産品を一堂に展示し、品物を競い合うことによって、生産意欲を向上させ、お互いの理

解を深めるといふもので、年に一度の消費者へのサービスデーとなっています。当日は野菜・大根・花・茶などの農産物のほか、きびなど

宮内基吉さんと石坂忠二さんの二人で、波留区では無形文化財復活の気運が高まっています。

常選挙の年齢別の投票状況をまとめ、こんどの選挙啓発に役立てることにしています。

同委員会がまとめた年齢別投票状況によると、投票率の最高は六十歳代の八五・五％で、最低が二十歳代の六〇・九％。

四十歳代から六十歳代の投票率は八三％を超え、最も意識が高いことを示しているものの、二十歳代男子の投票率は五三・七％で、二人のうち一人が棄権していることを示しています。

このため同委員会では、青年団や婦人会などの各種会合を通じて棄権者の一掃に乗り出すことにしています。なお、同選挙の平均投票率は七七・八％でした。

身体障害者 職業訓練生を募集

薩摩郡入来町にある国立「鹿児島身体障害者職業訓練校」では、昭和五十二年度の訓練生を次の要領で募集しています。

▽訓練期間 一年（全寮制）

▽訓練科目と募集人員

- ・電子機器科 ・洋裁科
- ・経理事務科 ・各二十人
- ・時計修理科 ・洋服科 ・裁縫科
- ・美容科 ・各十人

▽応募資格

- ①義務教育修了者、又はこれと同等以上の学力のある人で
- ②修業の意志が固く
- ③障害の症状が固定した身体障害者であって、他人の手を借りずに集団生活ができる人

▽特典

- ・受講料は無料。実習用の機械器具は無償で貸与されます。
- ・訓練生には、月額五万八千円程度の訓練手当が支給されます。
- ▽申込み方法

昭和五十三年二月二十日までに
①入校願書 ②身体障害診断書
③健康診断書 ④写真、を最寄りの公共職業安定所に。

なお、願書用紙の請求、その他詳しいことについては、公共職業安定所、又は身体障害者職業訓練校（電話09964412206又は2207）へ。